

シングルブレー混合栓 (洗髪用)

………K3761J-21TK・K3761J-21TTK  
(寒冷地用…K3761J-21TKC・K3761J-21TTKC)

施工説明書

施工の前はこの説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

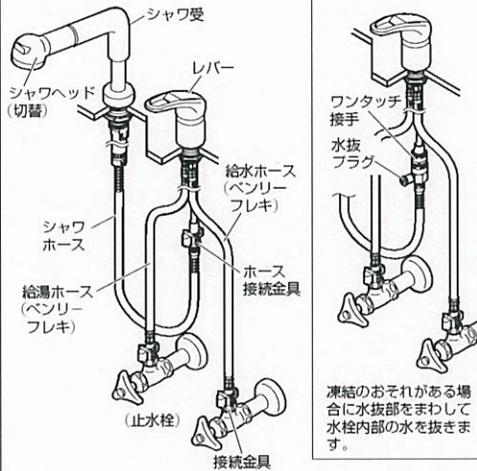
お客様へ お読みになった後は、お使いになる方がいつでもお読める所に必ず保管してください。	工事店様へ 施工後、この説明書をお客様へお渡してください。
---	----------------------------------

本製品について 各部の名称・寸法図

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単にいきますので、節水にも役立ちます。

一般用

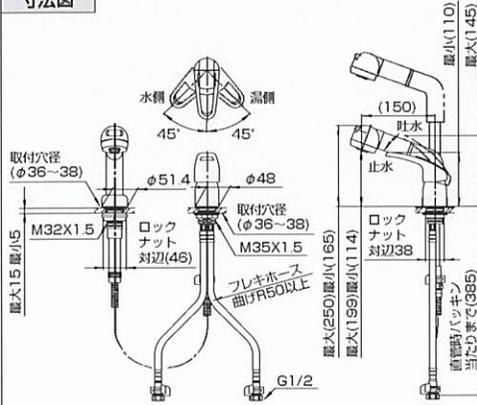
寒冷地用



凍結のおそれがある場合に水抜部をまわして水栓内部の水を抜きます。

- 水勢調節及び製品の点検を容易にするために、別途止水栓をご用意ください。

寸法図



●仕様により、寸法が異なる場合があります。

施工について 施工に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 施工完了後、試験運転を行い異常がない事を確認すると共に、工事店様は説明書に沿ってお客様に使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
- 施工は、水道法、その他の関係する法規などに従って行ってください。

用語および記号の説明

- 警告** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じる事が想定されます。」
- 注意** ……「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が発生する危険な状態が生じる事が想定されます。」
- ⚠ ……「注意しなさい!」(上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項を守ってください。)
- 🚫 ……「してはいけません!」(一般的な禁止記号です。)
- 🚫 ……「分解してはいけません!」
- 🚫 ……「指示した場所に触れてはいけません!」
- ⚠ ……「指示通りにしなさい!」(一般的な行動指示記号です。)

注意

- 🚫 修理技術者以外の人は、水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や水漏れの原因になります。
- 🚫 湯水を逆に配管しないでください。水を出そうとしても湯が出て、やけどをすることがあります。
- 🚫 給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。85℃より高温でご使用になると、器具の寿命が短くなり、水栓が破損し、水漏れのため家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 🚫 同梱の部品以外は使用しないでください。故障や水漏れの原因になります。
- ⚠ (寒冷地用の場合) 凍結が予想される場所でご使用になる場合は「寒冷地用の水抜方法」を参照の上、凍結予防を確実に実施してください。部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 🚫 (寒冷地用の場合) 水抜部は水抜き以外の目的で開けないでください。水抜部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

施工について 適切な使用条件

(水圧について)

給水・給湯圧力	最低必要水圧(流動時)	最高使用水圧(静止時)
	0.05MPa	0.75MPa

- 給水・給湯圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁などで0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
- 給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
- 給湯圧力は必ず0.05MPa以上にしてください。

(給湯機について)

使用最高温度	85℃以下
--------	-------

- 給湯機からの給湯管は抵抗を少なくするために最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、42~60℃給湯をおすすめします。
- 給湯に蒸気を使用しないでください。
- シャワを使う際には、条件に適したガス瞬間式給湯機の号数(能力)が必要です。四季を通じて快適なシャワを得るために、給湯能力12号以上をおすすめします。

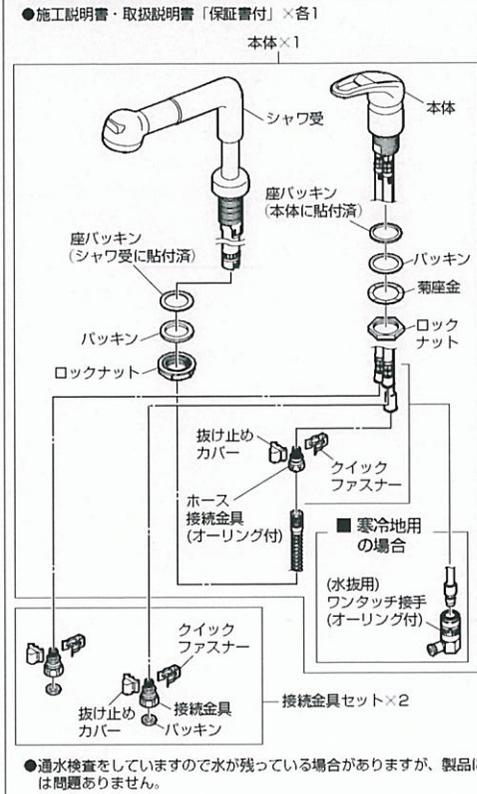
(水質・用途について)

使用可能水質	水道水及び飲用可能な井戸水
用途	一般住宅用

施工について 施工前のご注意

- 給水は、上水道に接続してください。
- 取付後の保守点検のために必ず止水栓(別売)と点検口を設けてください。
- 止水栓は、ストレーナ付をおすすめします。
- 開梱、施工の際は製品に傷をつけないようご注意ください。

施工について 梱包内容



施工について 施工手順

**主な工具類**

- ナット締付工具: 水栓取付足のロックナットをまわす時に必要です。
- 古い水栓を取りはずす場合
  - 使用する工具の例
    - ※古い水栓を取りはずす際はロックナット対辺を確認してください。
- シャワ受側
  - ナット締付工具
  - ロックナット 対辺46mm
- 本体側
  - ナット締付工具
  - ロックナット 対辺38mm
- スパナ・モンキーレンチなど: 接続金具のナットや袋ナットがまわせる工具。
- 使い古しのハブラシなど: 取付穴周囲などの掃除ができるもの。
- タオルなど: ケガ防止や水栓保護のために使用します。
- 手袋: ケガ防止のために着用してください。
- そうきんなど: 配管中の残り水を拭くのに使用します。
- マイナスドライバー
- 止水栓がドライバー式の場合に必要な工具

A 古い水栓の取りはずし ※新設の場合は裏面 B に進んでください。

1 湯・水の止水栓を閉めます。カウンター下の止水栓を右にまわして止水します。止水した後、水栓のレバーを開いて止水の確認をします。

2 ナットを順番にゆるめて、古い水栓をはずします。

**アドバイス**

残り水を受けるためそうきんを用意してください。

**使用する工具の例**

※古い水栓を取りはずす際はロックナット対辺を確認してください。

**注意**

- ねじで手を切る場合があります。ご注意ください。
- 湯側の残り湯にご注意ください。

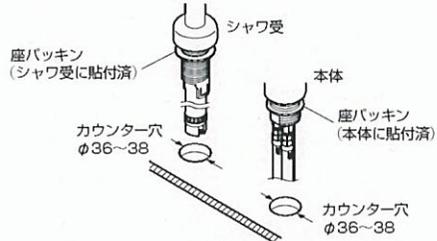
## B 新しい水栓の取付け

### 3 取付穴周囲のゴミを取り、新しい水栓を取付けます。

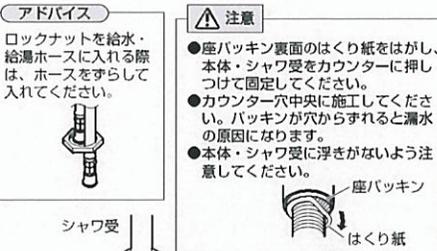
#### 注意

配管内にゴミなどが混入すると漏水や水栓の故障の原因となります。特に新設の場合は、ゴミなどが混入しているため、通水して配管内のゴミを洗い流してください。

(1) カウンター穴の寸法を確認し、本体を入れてください。

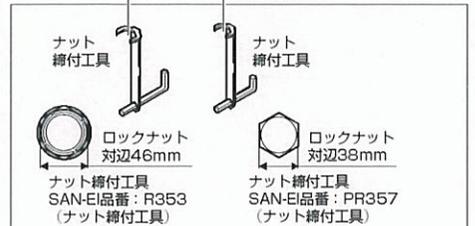
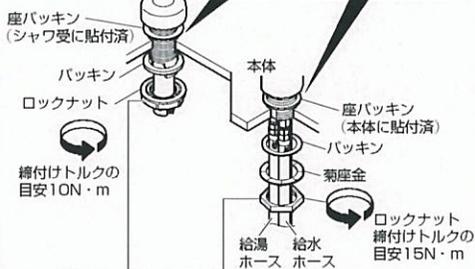


(2) 本体・シャウ受が正面を向くように締付工具で固定してください。



#### 注意

- 座パッキン裏面のはくり紙をはがし、本体・シャウ受をカウンターに押しつけて固定してください。
- カウンター穴中央に施工してください。パッキンが穴からずれると漏水の原因になります。
- 本体・シャウ受に浮きがないよう注意してください。



#### 注意

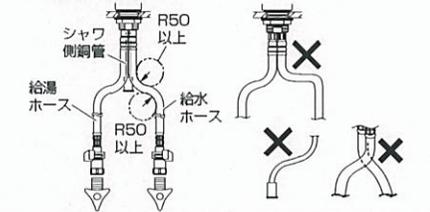
- 取付時にレバーやシャウ受などの可動部分を持たないでください。破損のおそれがあります。
- 緩みがないように確実に締めてください。ナットが確実に締付けられていないと、本体が傾いたり水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

#### 注意

### 銅管・ホース施工上の注意点

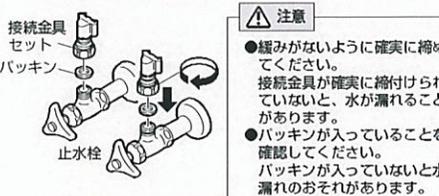
- シャウ側銅管を曲げて施工しないでください。
- 給水・給湯ホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。(ホースが万が一折れた場合は、指でつまんでもとどおりにしてください。)
- 給水・給湯ホースの折れにご注意ください。ホースの最小曲げ半径は50mmです。
- 給水・給湯ホース同士との不要な接触は避けてください。摩擦による外傷で給水・給湯ホースの性能の劣化の可能性があります。
- 給水・給湯ホースを水栓本体端面から極端に屈曲して施工しないでください。
- 給水・給湯ホースを無理に引っ張らないでください。

※上記注意事項は必ず守ってください。  
銅管、給水・給湯ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。



### 4 接続金具を取付けます。

カウンター表面から給水・給湯ホース先端までの長さの確保を行ってから接続金具を止水栓などに固定してください。

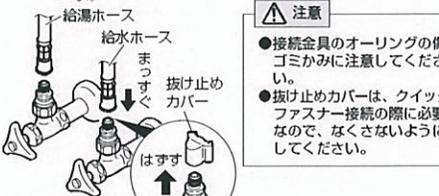


#### 注意

- 緩みがないように確実に締めてください。接続金具が確実に締付けられていないと、水が漏れることがあります。
- パッキンが入っていることを確認してください。パッキンが入っていないと水漏れのおそれがあります。

### 5 接続金具と給水・給湯ホースを接続します。

(1) 接続金具の抜け止めカバーをはずし、給水・給湯ホースを接続金具につば部とすき間なく合うまで差し込んでください。

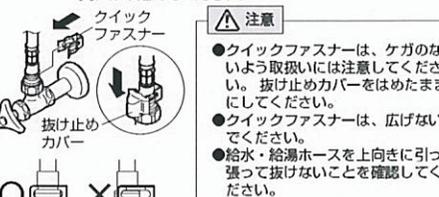


#### 注意

- 接続金具のオリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- 抜け止めカバーは、クイックファスナー接続の際に必要なもので、なくさないようにしてください。

(注) つなぐときは、まっすく入れる。

(2) クイックファスナーを給水・給湯ホースと接続金具の接続部(ツバ部)にカチッと音がするまで、確実にはめ込んでください。次に抜け止めカバーをクイックファスナーに確実にはめ込んでください。

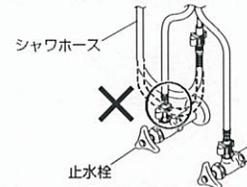


#### 注意

- クイックファスナーは、ケガのないよう取扱いには注意してください。
- 抜け止めカバーは、クイックファスナー接続の際に必要なもので、なくさないようにしてください。
- クイックファスナーは、広げないでください。
- 給水・給湯ホースを上向きに引っ張って抜けないことを確認してください。

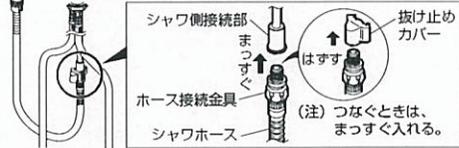
### 6 シャウホースを接続します。

(1) シャウホースは、止水栓などに引っ掛からないよう、給水・給湯ホースの後ろ、止水栓などの上側を通してください。



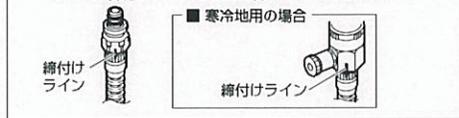
(2) 本体にシャウホースを接続します。

①ホース接続金具の抜け止めカバーをはずし、本体のシャウ側接続部にホース接続金具をつば部のすき間がなくなるまで差し込んでください。

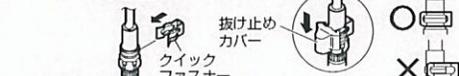


#### 注意

- ホース接続金具のオリングの傷、ゴミかみに注意してください。
- 抜け止めカバーは、クイックファスナー接続の際に必要なもので、なくさないようにしてください。
- ホース接続金具(寒冷地用の場合はワンタッチ接手(水抜用))とシャウホースをはずした場合は、回らなくなるまで締付けた後、工具などで確実に締付けてください。(締付けトルクの目安: 1.5N・m 締付けラインを目安に締付けてください。)



②クイックファスナーをシャウ側接続部とホース接続金具の接続部(ツバ部)にカチッと音がするまで、確実にめ込んでください。次に抜け止めカバーをクイックファスナーに確実にめ込んでください。



#### 注意

- クイックファスナーは、ケガのないよう取扱いには注意してください。抜け止めカバーをはめたままにしてください。
- クイックファスナーは、広げないでください。
- シャウホースを下向きに引っ張って抜けないことを確認してください。
- シャウヘッドを引き出し、シャウヘッドがスムーズに動くか確認してください。シャウホースがスムーズに動かない場合は、給水・給湯パイプを左右に広げて、シャウホースの通る空間を確保してください。

#### 注意

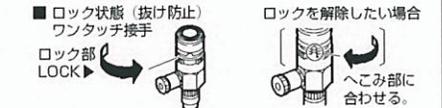
### シャウホース施工上の注意点

- シャウホースを必要以上の力で曲げて折らないように注意してください。
- シャウホースの折れにご注意ください。ホースの最小曲げ半径は50mmです。それよりも小さく曲げて使用しますと、ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。
- シャウホースをシャウ受端面から極端に屈曲したりねじったりして施工しないでください。ホースが折れ、折れた部分で早期破壊を生じる可能性があります。
- シャウホースを無理に引っ張らないでください。ホースが折れる可能性があります。

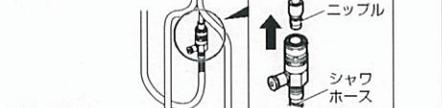
### 寒冷地用の場合

本体にシャウホースを接続します。

①ワンタッチ接手のロック部をまわらなくなる箇所までまわし、ロック状態(抜け防止)にしてください。



②本体のニップルヘカチッと音がするまで確実に差し込んでください。

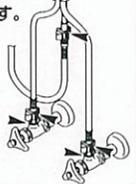


#### 注意

- シャウホースを下向きに引っ張って抜けないことを確認してください。
- シャウヘッドを引き出し、シャウヘッドがスムーズに動くか確認してください。

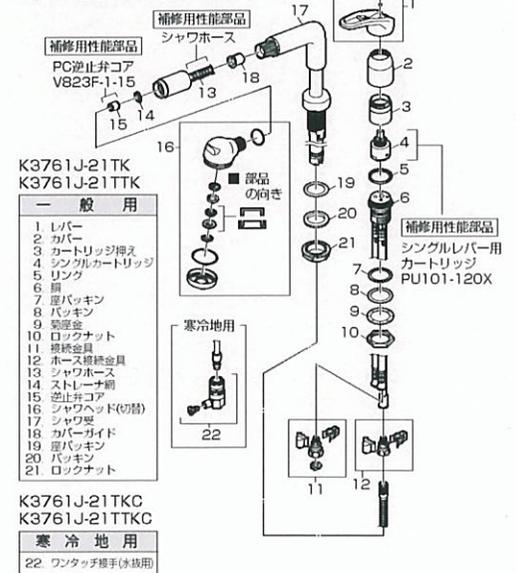
### 7 止水栓を開いて水漏れをチェックします。

接続後、各部に水漏れがないか必ず確認してください。水漏れがある場合は、もう一度はじめからやり直してください。



### こんなときは 本製品の構造

本製品の構造を表したイラストです。構造をご理解いただくのにご使用ください。



K3761J-21TK  
K3761J-21TTK

#### 一般用

- レバー
- カバー
- カートリッジ挿入
- シングルレバー用カートリッジ
- リンク
- 皿
- 座パッキン
- パッキン
- 調整ナット
- ロックナット
- 接続金具
- ホース接続金具
- シャウホース
- ストレーナ前
- 止水弁コア
- シャウ受
- カバーガイド
- 座パッキン
- パッキン
- ロックナット

K3761J-21TKC  
K3761J-21TTKC

#### 寒冷地用

- ワンタッチ接手(水抜用)

### 株式会社 三栄水栓製作所

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
TEL 大阪 (06)6976-8661  
TEL 東京 (03)3683-7496

シングルブレイ混合栓 (洗髪用)

………K3761J-21TK・K3761J-21TTK  
(寒冷地用…K3761J-21TKC・K3761J-21TTKC)

取扱説明書

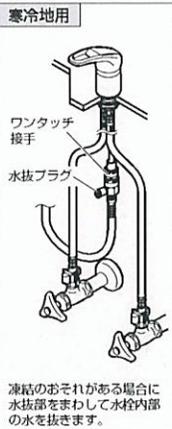
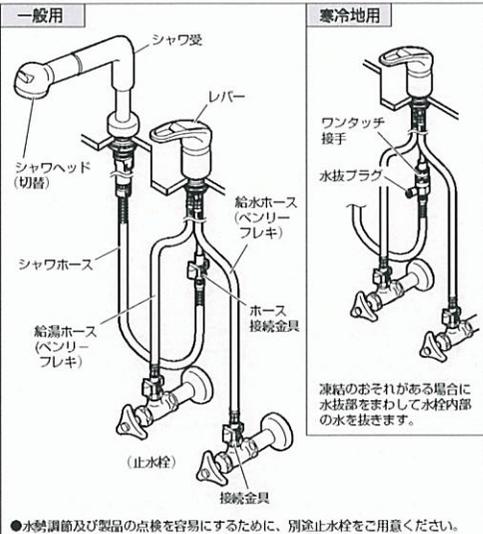
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

お客様へ  
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも認める所に必ず保管してください。

工事店様へ  
施工後、この説明書をお客様へお渡しください。

本製品について 各部の名称

- 本製品は、レバーで吐水・止水・温度調節ができる操作しやすい混合栓です。
- 吐水・止水が簡単に行えますので、節水にも役立ちます。



ご使用について ご使用に関する安全上のご注意

- ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果(傷害・物損)に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告

- 小さいお子様だけの使用は、避けてください。やけど・けがをされるおそれがあります。

注意

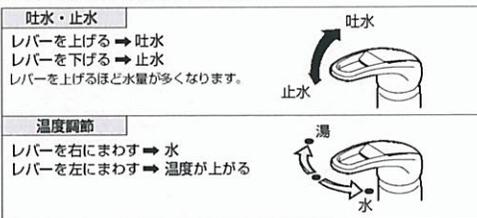
- 使い始めの水がお湯の場合は、しばらく流してからお使いください。しばらく使われないと、水栓内の水は消毒用の塩素が少なくなり、お湯臭がすることがあります。
- 製品に強い力や衝撃を与えないでください。故障や漏水の原因になります。
- 分解は、保守・点検の決められた項目以外はしないでください。器具が破損し、やけど・けがをされたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 凍結が予想される場所でご使用になる場合は、凍結予防を確実に実施してください。凍結破損で水漏れし、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

注意

- 高温の湯をお使いのときは、シャワホースに接続肌を触れないでください。シャワホースは高温になっているのでやけどをされるおそれがあります。  
(給湯機の設定温度について) 給湯温度は最高85℃まででお使いください。85℃以上でご使用になると器具の寿命が短くなります。なお、誤操作などによるやけど防止のため、42～60℃給湯をおすすめします。
- シャワには高温の湯(60℃以上)を通さないでください。給湯温度が60℃以上の場合は、吐水温度が60℃以下になるように調節してください。シャワヘッドが破損して、やけどをされるおそれがあります。安全のため、過温でご使用をおすすめします。
- 定期的に、配管周りの水漏れや、ガタツキがないか確認してください。劣化・摩擦などで部品が破損し、やけど・けがをされたり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- レバーの温度位置を確かめて吐水してください。高温の湯が出てやけどをされるおそれがあります。
- レバーは、ゆっくり回してください。レバーを急に回めると、配管に衝撃が加わり、水漏れで家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 湯をお使いの後は、しばらく水を流してから止水してください。次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをされるおそれがあります。
- 高温の湯をお使いの後は必ずレバーを水側に戻してください。次に使用する際、いきなり高温の湯が出てやけどをされるおそれがあります。
- 他所の水栓の使用などにより水圧変動が起こり、湯の使用中に湯温が急上昇することがありますのでご注意ください。やけどのおそれがあります。
- 解氷機やアースを水栓に通電しないでください。水栓が発熱で破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- 日頃から、ときどきシャワ受を回してください。シャワ受を長期間回さずに使用すると水垢などが付着し、無理に回そうとすると、水漏れの原因になります。
- シャワ受先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。摩擦、変形などでパッキンの寿命が短くなり、吐水時に吐水口部から微少の水がにみ出るおそれがあります。
- シャワをお使いになる前に、必ず手で過温であることを確かめてください。高温の湯が出てやけどをされるおそれがあります。
- シャワホースをねじったり、無理に曲げないでください。シャワホースが破損し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- シャワホースやシャワ受に水をかけないでください。水が浸入して漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- シャワホースを引き出してお使いになるときは、水をはった洗いおけなどにシャワヘッドやシャワホースをつけないでください。汚水が器具に逆流したり、水がシャワホースを伝わって落ち、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- シャワヘッドをシャワ受に収めた状態でシャワヘッドを回さないでください。シャワヘッドがはずれ、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- (寒冷地用の場合) 凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行ってください。凍結破損で漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- (寒冷地用の場合) 水抜き部は水抜き以外の目的で開けないでください。水抜き部をいきなり開けると高温の湯が出てやけどをされたり、湯水が噴き出して、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

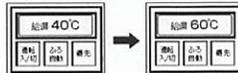
ご使用について 吐水・止水・温度調節

レバーで吐水・止水・温度調節ができます。



高温の湯が出ないときは?

レバーを左にまわしても高温の湯が出ないときは、給湯機(給湯リモコンなど)の給湯温度を42～60℃に設定した後、水栓側のレバーを左にまわしてください。



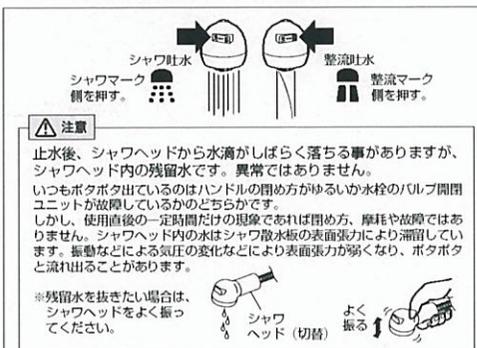
注意

高温の湯を使用した後は、給湯リモコンとレバーで過温に戻してしばらく水を流してください。

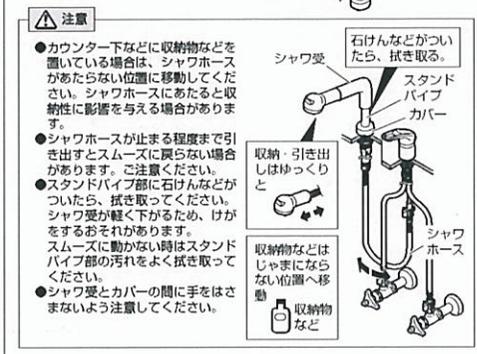
(注) 水温の高い夏場で吐水量を少なくして使うと瞬間式給湯機の場合、着火しないことがあります。この場合は、水栓側のレバーを完全に(吐水量を多く)するが、給湯機の温度設定を下げてください。

ご使用について シャワの使用法

シャワヘッド(切替)で整流吐水・シャワ吐水に切替ができます。



シャワ受は上下・左右に動きます。シャワヘッド(切替)は引き出せます。



日頃のお手入れ 汚れの拭き取り

製品についた汚れを放置しておく、汚れが落ちにくくなる場合があります。快適にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。

- 柔らかい布で水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- 汚れが白濁したときは、中性洗剤を柔らかい布にふくませて拭き取った後水拭きして、よくしぼった布で汚れを拭き取ってください。

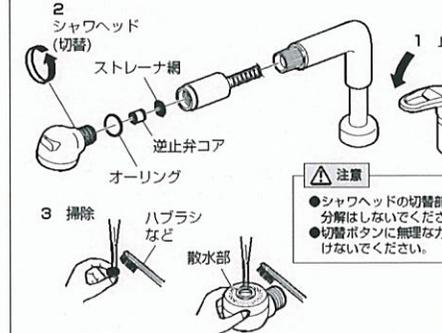
注意

- 次ものば使用しないでください。変色や傷みのおそれがあります。
  - 酸性・アルカリ性および塩素系の洗剤類
  - 特に酸性洗剤はメッキを侵します。
  - ベンジン・シンナー・ラッカー・アルコールなどの溶剤や油類
  - クレンザーなどの粒子の粗い洗剤
  - ナイロンたわしなど
- 洗剤・薬品が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。本体の割れや変色変質の原因となります。

日頃のお手入れ 吐水口の掃除

吐水口の汚れを放置しておく、十分な機能を発揮できないことがあります。快適・衛生的にお使いいただくために、日頃のお手入れをおすすめします。(近所で水道工事があったり、長期間使用し湯水の出が悪くなった場合にも、汚れの点検・お手入れをおすすめします。)

- 1 レバーを下げ、止水します。
- 2 シャワヘッド(切替)をはずします。
- 3 ハブラシなどでストレーナ網・シャワヘッドの散水部を掃除します。



※それでも直らない場合は、「施工説明書/本製品の構造」を参照の上、その他の網や散水部の裏側を掃除してください。散水部をはずす際、手がすべてははずしにくい場合は、製品表面の汚れをよく拭き取り、ゴム手袋などを着用してはってください。散水部を分解後、組立の際は以下の点にご注意ください。

- 散水部を取付ける際はパッキンがずれない様にご注意ください。パッキンがずれると切替不良になるおそれがあります。
- パッキン、オールリングの備、ゴミかみに注意してください。
- 散水部を取付ける際は、部品の順番を間違えないように注意してください。

【再使用時】シャワヘッド(切替)・散水部が確実に閉まっているか確認してから、通水してください。

凍結予防について 一般用の場合

一般用でも凍結のおそれがある場合は、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- 水が少量の水を出してください。(目安として1分間牛乳ビン1本程度)
  - 配管部などに保温材を巻いてください。
  - 扉内の窓を閉めるなどして水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。
  - 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 窓を閉めるなど
- 少量の水を出すなど

